



MTB

Trail Running

Orienteering

マウンテンアスロン北海道 2015 in ルスツリゾート 大会 プログラム

2015年10月31日(土) 10:00~

主催 ルスツリゾート アクティビティグループ
共催 北海道オリエンテーリング協会

運営責任者: 遠藤 昌宏

競技責任者: 熊谷 智之

コース設定者: 熊谷 智之

大会役員: 大西 一成、加藤 達也、加茂 貴紘、久保 勇人、サジャン グルン、
笹田 京、下司 祐亮、タマン 友美、パピンドラ タマン、ナビン タマン、
中尾 晋介、西村 浩美、信原 靖、平田 雄也、森口 輝、吉岡 輝員、
吉村 洋人、ディネッシュ ライ

施設配置図

ルスツリゾート施設配置図



問い合わせ・当日緊急連絡先について

◎大会の有無について

本大会は荒天等（視界不良の濃霧、吹雪など）主催者が参加者の安全が確保できないと判断した場合、一部または全部中止もしくは短縮コースになることがあります。競技情報は逐次公式掲示板にて発表いたします。

◎大会全般のお問い合わせ

大会本部 熊谷智之 E-mail kuma■o-hokkaido.com

携帯 080-5599-3044

信原 靖 E-mail nobuhara■o-hokkaido.com

携帯 090-4877-9775

■には@を入れてください。

開催概要

大会スケジュール

10月31日（土）

競技情報 MTBおよびトレイルランニングコース ルスツリゾートスキー場およびその周辺
コース図は別途掲載 計時方法 EMIT 社製 Ecard（補助 手動計時）
オリエンテーリング 地図 縮尺 1 : 5,000 等高線間隔 5m A4版5色刷

08:30~09:00 **大会受付** ルスツアリーナ（国道側入口）

- ・全ての参加者は必ず受付をお通りください。
- ・本プログラムの最終ページにある「参加同意書」の内容をご確認のうえ、ご署名いただき受付で提出してください。事前にご自身で印刷、ご署名された「参加同意書」をご持参されるとスムーズに受付を通過できます。
- ・「参加同意書」を提出後、配布物（ナンバーカード他）をお渡しします。
- ・コンパス、MTBのレンタルを希望される方は受付へ申し出てください。
- ・参加申込み等に不備のある方は、係員の指示に従ってください。
- ・公式掲示板を設置しますので必ずご覧ください。

更衣室・荷物置場

- ・更衣室としてルスツリゾートホテル内のトイレは使用できます。
- ・荷物置場は特に準備していません。ルスツアリーナ内に置くことはできます。ただし、係員は常駐していませんので貴重品の管理は各自で行ってください。

09:10~09:30 **開会式、競技説明、スタート前チェック** ルスツアリーナ前（国道側入口）

- ・09:10より開会式、競技説明を行います。ルスツアリーナ前にお集まりください。
- ・スタート前チェックは競技説明が終了次第行います。
- ・全ての参加者は競技参加の準備を済ませてからスタート前チェックをお通りください。
- ・競技参加にあたり、使用するMTBの整備に関するチェックがあります。不備がある場合は**改善を求めます**。
- ・ナンバーカードは体の前面に、見えるように付けてください。チェックポイントで係員が確認できない場合は、声をかけて見えるようにしてもらった場合があります。
- ・スタート前チェックで競技に使用するEcardを配布します。Ecardはコース途中のチェックポイントで、手動にて参加者がチェックすることを義務付けます。すぐに取り出せるようにしてください。MyEcardは使用できません。なお**紛失した場合は、競技は失格で実費弁済（約1万円）となります**のでお気をつけください。

09:30~10:00 **スタート地区** ルスツ村パークゴルフ場付近

- ・ルスツリゾートからスタート地区まで、係員が先導のもと、全員でMTBに乗車して移動します。係員の指示に従ってください。
- ・スタート時刻は全クラス**10:00**です。一斉スタートになります。
- ・スタート地区に荷物を置いたり、風雨をしのいだりする場所はありません。
- ・Ecardのない方はスタートできません。スタート地区で再配布はできません。
- ・スタート時刻5分前になりましたらスタート枠にお入りください。スタート枠に入る際に係員がEcardの確認を行います。Ecardをすぐに取り出せるようにしてください。スタート枠に入りましたら各自スタートの準備をしてください。
- ・合図（チャイム）がなりましたらスタートしてください。

トランジットについて

- ・トランジットには、事前に物を置くことはできません。
- ・MTB→トレイルランニングでは、係員の指示する場所にマウンテンバイクを置いてください。そ

- の際にトレイルランニングやオリエンテーリングに不要なものは、MTBに付けて置いていくことは可能です。
- ・トレイルランニング→オリエンテーリングでは、係員からオリエンテーリング用の地図を受け取ってください。その際にオリエンテーリングに不要なものは、係員の指示する場所に置いていくことは可能です。
- ・競技中に使用する Ecard は **1枚です**。トランジットに Ecard を忘れないように注意してください。

国道横断

- ・ **A**クラスの国道横断地点はトレイルランニング中、7.8km 地点にあります。
- ・ **B**クラスの国道横断地点はトレイルランニング中、2.3km 地点にあります。
- ・ 国道をくぐるモノレールのトンネル（軌道敷地内）を通過します。誘導に従ってください。

救護所

- ・ 本大会では救護所は大会本部のみとなります。給水・給食できる場所はありません。
- ・ トイレは大会本部にあります。
- ・ 途中で棄権する場合には係員に申し出てください。

～14:00 **フィニッシュ地区** サンサンフィールド前

- ・ フィニッシュ地区はトランジット（トレイルランニング→オリエンテーリング）と同じ場所です。全参加者は必ずフィニッシュを通過するようにしてください。
- ・ 最終コントロールからフィニッシュまで**テープ誘導はありません**。
- ・ ゲート通過後に設置してある Ecard をチェックしてフィニッシュとなります。手動計時は控えとなります。Ecard で計時できない場合は失格もあり得ますので、正確にチェックをしてください。
- ・ フィニッシュ後に**係員が Ecard を回収します**。
- ・ フィニッシュ閉鎖時刻は **14:00** です。途中で棄権する場合も必ずフィニッシュ・本部・誘導などの係員に連絡をしてください。また、必ず Ecard が本部に戻るようにはしてください。フィニッシュ閉鎖時刻までに Ecard が戻らない場合は、**未帰還者**として各方面に行方不明者として**捜索依頼の連絡をいたします**。
- ・ 質問・苦情等は本部にて文書のみ受け付けます。フィニッシュでは受け付けません。
- ・ **全クラスとも競技時間は4時間**です。競技時間を超えた場合は失格となります。

11:30～

成績速報、成績表・表彰式 ルスツアリーナ（国道側入口）

- ・ 成績速報は web にて即時公開予定です。また成績表は web 上で公開する予定です。
- ・ 男・女の上位3名まで表彰いたします。
- ・ 表彰式予定時刻は **13:00 頃**です。

参加者リスト

クラス	ナンバー	名前	性別	所属	MTBレンタル
A	781	金田 翔	男	岳渡會	有
A	782	山本 誠	男	マケドンスコA	無
A	783	東井 透	男	札幌	無
A	784	木谷 弥彦	男	マケドンスコB	無
A	785	野中 道夫	男	Team2plus4	無
A	786	高柳 淳人	男	KSC	無
A	787	野中 千加子	女	Team2plus4	有
B	891	伊藤 博幸	男	TRAIL EZO	無
B	892	山下 幸一	男		有
B	893	井川 純子	女		有

<<マウンテンアスロン競技規則>>

- 主催者によって定められた山岳コースにて、主催者が定めた競技形式で走破し、個人単位のタイムレース方式とする。所要時間の短い者が上位となる。
- 選手は、主催者によって指定されたコースに従って走行しなければならない。コースは赤白のストリーマーおよび方向指示看板、または主催者が用意する地図によって示される。
- 赤白のストリーマーおよび方向指示看板でコースが示された場合は、赤白のストリーマーに沿って走行しなければならない。スキー場のコース内では指定が無い場所ではコース幅の何処を走行しても構わない。ただし主催者側が競技運営上のチェックとして制限を設けている場合は、それに従わなければならない。
- 主催者が用意する地図によってコースが示された場合は、コントロール（チェックポイント）を順番に通過していれば、どこを走行しても構わない（立入禁止エリアを除く）。ただし指定された順番通りにコントロールを通過していない場合や、1つでも通過していないコントロールがある場合は**失格**となる。
- タイム計時の方法はEMIT社製Ecardを使用する。また各コースの通過証明もEcardで行う。タイムの計測および各チェックポイントの通過確認は選手の自己責任で行う。Ecardでタイムおよび通過確認ができない場合は失格となることもある。なお競技中にEcardを紛失した場合も**失格**となる。
- 競技中、各選手は下記の装備品を携帯することを強く推奨する。
 - ①ホイッスル、②熊鈴、③参加同意書に電話番号を記載した携帯電話
- スタート前チェックにて使用備品の整備状況確認を行うことがある。係員から確認を求められた場合は速やかに従わなければならない。不備がある場合は**失格**となることがある。
- コース上に持ち込むことのできるナビゲーション用具は、競技地図、方位磁石および時計である。本大会ではこれら以外のナビゲーション用具としてGPS受信機、万歩計、高度計をコース上に持ち込むことを許可する。競技地図に示される情報以外の追加情報のある地図の持ち込みは許可しない。
- 選手は自力で移動しなければならない。動力の付いた移動手段や、主催者が定めた競技形式で使用する用具以外に、自転車、カヌー、馬などを利用しての移動は許可しない。ストック（ポール）や杖の使用は許可する。
- 選手は他人から助力、協力を受けてはならない。また、故意に他選手を追走してはならない。
- 競技中に使用する目的で、競技前にコース上に食料や用具を置いてはならない（トランジットを除く）。また、競技中に全ての食料や用具をコース上で捨ててはならない。
- 主催者は救護所に給水所を設けることがある。その他の場所には給水所、給食所などは準備しない。
- 競技形式毎にフィニッシュ閉鎖時刻を設ける。また関門を設ける場合がある。選手はフィニッシュおよび関門を制限時間内に通過しなければならない。制限時間内に通過できなかった選手は**失格（途中棄権）**となり、係員の指示に従わなければならない。
- 選手が棄権を希望する場合には、近くの係員にその旨を報告し、Ecardを提出すること。
- 選手は、故意にチェックポイントなど主催者によってコースに設置された設備に危害を加えてはならない。
- 選手は農地や植林地、主催者により指定された立入禁止区域を横断してはならない。競技中は交通規則を遵守しなければならない。
- 遭難信号を聞いた者は、競技を中断し、必ず救助活動を行わなければならない。これらの救助活動中に発生する競技規則違反は罰則として課せられない。
- 選手はゴミを捨ててはならない。
- 選手は競技会場で火を扱ってはならない。
- 選手はコース上でタバコを吸ってはならない。
- 選手は植物あるいは動物の生態系を過度に破損・妨害してはならない。

<<その他>>

- ・上記の競技規則に違反した者や、係員の指示に従わなかった者は失格となります。
- ・競技上における変更事項は受付横の公式掲示板にてお知らせいたします。
- ・参加者が自分自身・あるいは第三者に与えた損害・損失等について、主催者は一切その責任を負いません。
- ・本大会参加者には傷害保険を付保しております。ただし、少額ですのでご自身でも保険準備と健康保険証の持参をおすすめします。
- ・本大会は最小限の人数で運営しますので、参加者の皆様も円滑に運営進行するようご協力をお願いします。
- ・ゴミは必ず持ち帰ってください。



～EMIT 社製 Ecard（イカード）～

各自 1 枚ずつ持つ。持ち方のオススメは、左右どちらかの薬指にバンドをかけ、手のひらの中に握りこむと、持ち替えること無くなる。

基本的にバックアップラベル（Ecard の裏面に付いている専用紙）に通過記録が残るように反応をさせること。



～コントロールユニット～

～コントロールフラッグ～

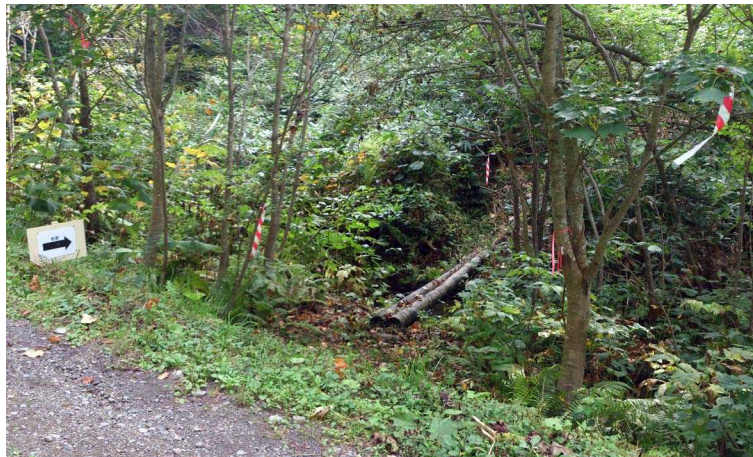
コース中のチェックポイント、および各コントロールに必ず設置されている。

基本的に Ecard に通過記録データがないと、失格となる。ただし Ecard が故障した場合のみ、バックアップラベルで救済を行う。バックアップラベルにも通過記録が無い場合は失格となる。



※スタート前チェック周辺に見本がありますので必ず確認をしてください。

- 走行しなければならないコースを示す、赤白のストリーマーおよび方向指示看板の一例です。



コースプロフィール (コース設定者 熊谷 智之)

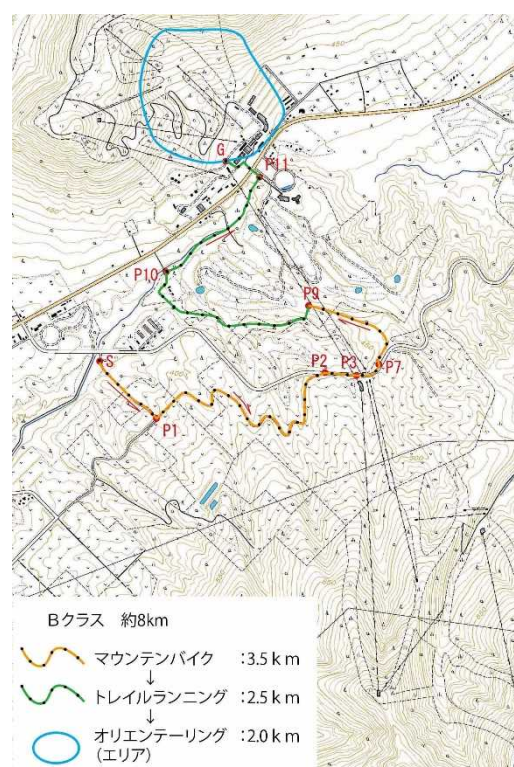
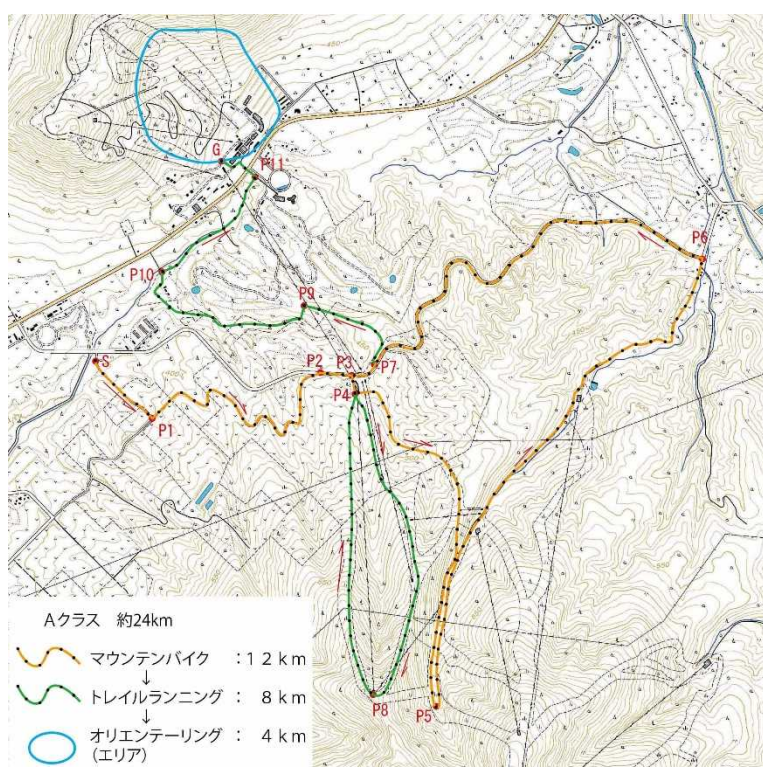
本大会の競技エリアは主にスキー場、牧草地、林道（一般道を含む）から構成されており、コース幅が広く追い抜きが容易なコースのためスピーディーなレース展開が予想されます。

●マウンテンバイクのコースレイアウトは、ルスツ村パークゴルフ場をスタートし、イーストセンターステーションまで行きます。Aクラスはそこからスキー場内を通過してフリコ沢へ行き折り返した後、農道までダウンヒルをしてから、舗装道路をヒルクライムしてイーストセンターステーションに戻ります。Bクラスは山に入らずにそのまま、ゴルフ場方面に抜けるとトランジットがあります。

●トレイルランニングのコースレイアウトは、Aクラスはイーストセンターステーションをスタートし、イーストを登った後、ゴルフ場方面に向かいます。Bクラスのトランジットを通過して、河川敷地の小道を通り抜け、国道をくぐるトンネルを通り抜け、ルスツリゾートまで戻ってきます。

●オリエンテーリングのコースレイアウトは、ルスツリゾートの中を縦横無尽に走ります。

広々とした景色、北海道ならではの雰囲気、小川を飛び越え、自然を体中で感じるでしょう。またルスツリゾートならではの線路やトンネルなど、変化に富んだアップダウンのあるコースをおもいきり楽しんでください。



- ・Aクラスのチェックポイントは、P3の1回目、P5、P6、P3の2回目、P8、P3の3回目、P9、P10、G にあります。
- ・Bクラスのチェックポイントは、P3、P9、P10、G にあります。
- ・Aクラスのトランジット（MTB→トレイルランニング）は、12.0km 地点（P3の2回目）にあります。
- ・Bクラスのトランジット（MTB→トレイルランニング）は、3.5km 地点（P9）にあります。
- ・Aクラスのトランジット（トレイルランニング→オリエンテーリング）は、20.0km 地点（G）にあります。
- ・Bクラスのトランジット（トレイルランニング→オリエンテーリング）は、6.0km 地点（G）にあります。
- ・トランジットには、事前に物を置くことはできません。
- ・トランジットに、残された荷物（MTBを含む）は、フィニッシュ後にご自身で回収をお願いします（レンタルを除く）。その際に車輛で近くまで行き回収することも可能です。

参 加 同 意 書

私は、ルスツリゾート アクティビティグループが主催する本大会の参加に当たり、以下の条項全てを同意した上で署名致します。また、私が未成年の場合は保護者が同意の上、共に署名致します。

1. 私は、自然環境下での競技に伴う危険性を認識し、天候の変化や不測の事態による中止または変更が有り得ることを理解し、主催者、運営スタッフの判断及び指示を順守し従います。
2. 私は、本大会において万が一、障害、損害が生じた場合の補償は保険の範囲内とし、主催者、運営スタッフ及び他の参加者に対して責任を問わず、自己の責任において処理します。
3. 私は、本大会が医療施設から離れた場所で行われることを認識し、主催者が必要性を認めた場合、主催者の選択する医療機関への搬送、応急処置、治療に従います。
4. 現在の私の健康状態は、本大会参加に関して問題ありません。日常的なハンディキャップを持つ場合でも、参加においては問題ありません。また、私は下記の項目に該当しないことを誓います。
 - 1) 身体的障害
 - 2) 精神的障害
 - 3) 酒気帯び
 - 4) 妊娠中
 - 5) その他体調不良
5. 私は、本大会中に撮影された動画や静止画の肖像権一切を放棄します。大会成績や大会記録等をメディアその他に掲載する権利は大会主催者に属することを認めます。

記入日 平成 年 月 日

参加者氏名 年 月 日生 (才)

保護者氏名 (未成年の場合のみ)

住所 電話番号

競技中に持参する携帯電話番号

※ 個人情報の取り扱いについて

大会主催者およびルスツリゾートは個人情報の保護に関する法律を順守し、個人情報の適正な取り扱いと保護に努めます。参加者より提供された個人情報（参加者氏名・生年月日・保護者氏名・住所・電話番号・参加者の健康状態）は本大会参加同意の確認に使用し、下記の情報発信については希望者のみとします。その他の使用及び第三者への提供、開示等は一切致しません。

※ルスツリゾートでは、アウトドアイベントに関する情報をインターネット等で発信しております。

今後、ルスツリゾートからの情報案内について以下を希望します。（丸を付けてください）

- ・上記の住所に郵送されることを希望
- ・Mail アドレスに配信されることを希望

Mail アドレス：

(PC メールを受け取れるアドレスの記入をお願いします)

- ・その他 () ・希望しない

マウンテンアスロン北海道 2015